



会場：キャンパスプラザ京都



基調発表：「京都地域産木材の生産から流通、加工までの流れについて」
森井一彦氏（京都府農林水産部林務課：課長）



基調発表：「伝統建築とこれからの京都の木造建築の可能性について」
國吉公一氏（(社)日本建築家協会京都会：建築家）



基調発表：「地域産木材を活用して大規模建築をつくる手法」
安達広幸氏（シェルター取締役営業開発部長）



納谷善和氏（京都市産業観光局 農林振興室 林業振興課 課長）から「京都市の森林・林業の現状や林業施策について」
吉田英治氏（京都市森林組合代表理事組合長）から「森林の現状、過去の生産体制や森林の手入れ、現在の供給体制について」
のお話を頂いた。



ディスカッション 風景



行政、設計、技術、生産の現場の方々、それぞれ抱える課題と目指すべき方向性、公共建築物等木材利用促進法について考えること、京都における木造建築のあり方、今後改善すべきこと等について、ディスカッションしました。



主催：次世代木質建築推進協議会（NEWCA）

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-3 安和淡路町ビル 2F

TEL：03-5295-2244 FAX：03-5295-8818 HP：http://www.newca.jp E-mail：info@newca.jp